

国民の目と耳、口をふさぐ

秘密保護法反対緊急集会

安倍内閣はいま、臨時国会に特定秘密保護法案を提出し成立を強行しようとしています。法案は、防衛・外交やスパイ行為・テロ活動の4分野で秘密指定を行い、それを漏らしたり、聞き出したり、そそのかしたりする者に最高10年の懲役刑（執行猶予なし）を科すとしています。

法案は、統治者・行政機関の一存で情報を幅広く統制し、国民の目・耳・口をふさぐもので、国民主権、平和主義の理念に反するとともに、「知る権利」等の国民の基本的権利を大きく侵害するものです。国民の知りたい情報・国民に知られたくない情報が隠される一方、戦前の大本営発表のような情報操作が行われる危険性があります。

下記呼びかけ人により集会が計画されています。私たちも積極的に参加し声を上げましょう。

日時 **11月21日(木)** 18時半～19時半

会場 富山駅前 CiC 前広場 (集会後、デモ行進)

呼びかけ人 (50音順。11月13日現在)

青島明生 (弁護士)、安念鉄夫 (元砺波市長)、滝沢 卓 (音楽家)、
瀧澤弘 (富山大学元学長)、田中悌夫 (富山大空襲を語り継ぐ会代表幹事・
医師)、土井由三 (元小杉町長)、富樫行慶 (僧侶)、
久泉迪雄 (富山県歌人連盟名誉会長)、福島重雄 (弁護士)、
藤井輝明 (弁護士)、宮井清暢 (富山大学教授)、
向井嘉之 (ジャーナリスト)、山本直俊 (弁護士)



安保廃棄富山県実行委員会

連絡先: 富山市千歳町1-2-3 教育会館 高教組
TEL(076)432-4121